

広報 2011 2月号

たっこ

【もくじ】

- 議会だより…………… 2
- トピックス…………… 5
- 公民館情報…………… 6
- 図書館情報…………… 7
- お知らせ…………… 8
- 情報スクランブル…………… 10



(写真上) プラザ駐車場では、部隊の町長観閲が行われた
(写真下) 徒歩部隊による一糸乱れぬ分列行進



フォード消防車も勇姿を披露



まとい隊による勇壮なまとい振り披露



式典では功績のあった団員や団体が表彰（感謝状）された

平成23年田子町消防団出初式

1月4日、平成23年田子町消防団出初式が行われ、地域防犯への決意を新たにしました。

出初式へは町内全9分団から団員約200名が参加し、タピコピアンプラザ駐車場で松橋良則町長から観閲を受けた後、プラザからサンモール商店街までの町道で「まとい振り」と「分列行進」を披露しました。

式典では、三戸消防署の横沢悦雄署長が講評し、松橋町長と山本博隆団長が訓辞したほか、功績のあった個人と団体が表彰されました。

●町長表彰（敬称略）

▽賞詞 尾形憲男、遠藤忠夫、道上亜津志、平山宏幸、腰巡博昭、中村浩士、沢田一臣、宮村尚哉、工藤容子

●団長表彰（敬称略）

▽感謝状 石井富幸、佐藤豊美、澤頭清、島山勉、山下耕治、岩間義和、山田義雄、佐藤富雄、大久保勲、福島泰夫、袖村竜史

▽表彰状 山沢稔

▽優良分団表彰 第8分団、第9分団

平成22年12月定例会

定例会は12月8日から10日までの3日間の会期で開催され、町長の提案理由が示されたあと、提出された議案14件を審議し、原案のとおり可決しました。
一般質問は次のとおりです。

※掲載は全文ではありません。

★一般質問

◎異常気象による被害と対策について



●山本晴美議員

▼山本議員 このたびの異常気象は、いかなる影響、被害を我が町にもたらし、年度内補正予算にどのような反映させるのか。また、新年度の予算計上とその取り組みを伺う。

▼町長 この7月上旬からの異常高温によりカメムシ、立ち枯れ病、空洞病が大量発生し、米、葉たばこの品質等の低下を招く結果

となった。
しかし、野菜農家の中には、前年と同じ野菜を生産しながらも反収を大きく伸ばした方もあったと聞いている。

町は、農業の関係団体で構成する田子町農村活性化連絡会議を9月末までに4回開催し、低温、異常高温が水稲、野菜等の生育、作柄に与える影響について情報交換をし、広報活動等を実施してきた。

長雨、強風、異常高温の影響により、葉たばこの立



●松橋良則町長

ち枯れ病被害面積が前年より拡大したことから、来年度の再生産に向けた土壌消毒剤購入費への助成額の増額を本定例会で補正計上している。新年度予算への特別な予算の組み入れ予定はないが、今年度と同様、状況を見ながら対応したい。

◎町民の暮らし向きについて

▼山本議員 町長は、町民の暮らし向きの現状に対し、いかなる認識を持っているか伺う。今年度補正予算、新年度予算において、どのような対策を実施するのか。

また、第1次産業を基幹産業とする我が町にとって、TPP加盟は一体どのような影響を受けると考えられているのか。

さらに、バブル経済の崩壊から長引いている不況に対し、好転の兆しが見えない状況の中での、活気、活力の創出について伺う。

▼町長 住民からの声は、仕事がない、収入がない、生活が苦しい、後継者を残せないといったことが多く聞かれるが、こうした経済

不況や地域格差社会を抜本的に改善、改革すべく対策はなかなか見出せない状況である。可能な限り、住民の暮らし向きをよくするための対策を講じてきたが、今後多方面から検討をしながら対策を考える。

新年度予算に組み入れを予定している事業では、働く若い保護者の方々に支援する、保育料軽減事業、中学生以下の就学児童医療費助成事業、子ども手当支給事業、TCV使用料の無料化、新卒者を正規雇用する町の事業者へ奨励金を交付する定住化雇用促進事業、若者定住促進住宅等入居支援事業などを実施する予定である。

TPP参加は、町の主産業である農業に大きな影響を与えることは確実であり、町の農業の将来にも深刻な影響を及ぼすものと危惧している。今後、町は、TPP交渉参加に対し、町の農業を守るため国の情勢を見守りながら情報収集に努め、県及び関係団体と連携を取り、慎重に対応して

まいりたい。

次に、活気、活力の創出については、まず町民の方々の所得の向上を図ることが大事なことで、農業及び商工業の振興や地場産品の創造性、発展性を高めることが必要である。また、魅力のある観光開発等を進め、交流人口を増やすことも活気、活力の創出に大事なことである。さらに、子どもたちの元気な姿が町に活気を与えるといつも感じしており、若者定住対策や少子化対策も重要な方策であると考える。

◎旧上郷中学校校舎の利活用について

▼山本議員 上郷中学校校舎の状態と利活用について、どのような構想を持っているか伺う。

▼町長 現在、木造部分の特別棟と一部のプレハブ建物を撤去中である。すでに起債の償還も終わり、閉校から8年が経過し、老朽化も進行しつつあるが、多少の手を入れる程度で使用可能な状態である。

今後は、町内の事業者や団体に有効に活用していただきたくないと考えているが、大きな建物であるため複数の方々に利用することも可能と考えている。町内での利用希望者がないときは、インターネット等で町外にも広く呼びかけ、町にとつて有益な業種を呼び込みたいと考えている。

また、屋内体育館は床板を取り除き、土を入れて、全天候型の屋内運動場として一年を通じて利用することも可能であると考えている。広く呼びかけ、有効な活用をしてまいりたい。

◎一般質問への対応について

▼山本議員 町長は、一般質問の中で、検討する、あるいは町民及び議会から意見を聞き、進めると答弁した質問に対し、指摘、提案があったものに対し、その後どのように取り扱われたのか伺う。

▼町長 指摘、提案をいただいていた事案の中で、私が必要であると判断した場合、中長期的に対応すべき

ものは引き続き検討し、また、可能なものはすぐに着手するという事で対応している。

対応した例として、会議研修、諸手続き等、高齢者あるいは障害者を対象としたものについては公民館やプラザの利用。町税等申告会場の中央公民館への変更。役場庁舎のバリアフリー

の提案については、正面玄関にスロープを設置した。今後も一般質問での質疑応答を含め、あらゆる機会の中で、指摘あるいはご提案は、町全体の責任者として総合的に判断し、政策に反映できるものは、積極的に対応したいと思う。

◎機構改革について

の拡充を図る目的で、来年4月から田子、上郷の両保育園の民営化に踏み切った。移管先の法人団体の意向を踏まえ、現在従事されている町の保育士の大半は、役場庁舎内での行政事務につくことになり、このことに伴う人事異動や職員登用のあり方、現行の大課制の見直し、本格的に着手されると予想される学童保育事業への対応と、平成23年度は劇的な機構改革の相を呈している。

新年度体制への展望と、人事案件のみならず、今日まで協議、検討されている行政上の諸課題、新年度体制移行までのタイムスケージュールをお示し願う。

▼町長 現在の組織体制は、平成17年度に実施した機構改革によるものであり、その概要は、町長部局のこれまでの8課から5課へ、教育委員会部局では2課から1課へ整理統合したものであり、それまでは班というくりで仕事をしてきたが、課内において業務に柔軟に対応できるように

グループ制を導入し、現在に至っている。平成17年度以降、現在5年を経ているが、その間病院の診療所、老健施設への機能転換、平成23年からの保育園の民営化など、組織を取り巻く環境が大きく変化している。

住民サービスの向上を考慮した窓口部門や戸籍事務の電算化等に伴うシステム部門の効率的な運用のため、組織等の配置の見直しも求められている。これらの課題を協議検討するため、事務改善委員会、課長会議で検討し、住民サービスの向上等を考慮した現在の組織体制の抜本的な検証を引き続き行い、見直し後の新体制は平成24年1月からスタートしたいと考えている。

早急に見直しが必要な3部門は平成23年4月から実施したい。

一、田子町国民健康保険高齢者保健福祉支援センター、せせらぎの郷の権限を持った組織に格上げし、課長級を配置して業務に柔軟に対応できるようにする。

二、TCV無料化に伴い、タプロピアンプラザから職員を引き揚げ、それに係わる事務は総務課に移す。

三、たつこにんにく振興室を新設し、新品種の種子確保、ブランド管理等を一体的に推進する。

◎観光振興について

▼宇藤議員 町は慢性的な財政難をさまざまな手法により町民皆様と一体となり乗り越え、健全化に努めてきたが観光という面でよそに立ちおくれたという感はない。

町には、日本一のにんじくと田子牛という特産品があるが、これらの特産品以外にもいまだ埋もれている逸品、紹介されていない観光資源、先日大々的に紹介された権山地区の蛇王の松がよい例であるが、ほかにも多数あると思われる。新幹線全線開業というこの最大のビジネスチャンスを活かし、特産品、新商品の開発、観光資源の特化、発掘に町を挙げて取り組むべきと考えるがどうか。



●宇藤大介議員

▼宇藤議員 町は、財政上の経費削減と保育サービスの

▼町長 町としても東北新幹線全線開業を絶好の機会ととらえ、これに伴う各種PRイベント等に積極的に参加し、町の特産品である「たっこにんにく」や「田子牛」、観光資源の「大黒森」「創遊村」「みろくの滝」のPR活動を展開しているところである。一例として、10月末から11月上旬に都内原宿で開催された東京ジャックでは、原宿のレストラ

ン数店において「たっこにんにく」を使用したオリジナルメニューにより広くPRしていただいた。そして、11月23日には、都内で開催された青森県人会主催の青森人の祭典では「たっこにんにく」や特産品の販売、町の観光資源をPRしてきた。県内では、新青森駅、八戸駅で開催される開業イベントにも参加し、PRをし、現在は町の特産品、観光資源を紹介するPR映像も作成中で年度内の完成を予定しているところである。町は、特産品である「たっこにんにく」に特化し、安心、安全な特産品開

発に努め、観光資源である町の自然とともに、積極的なPR活動を展開し、魅力ある田子町を発信してまいりたいと考えている。

◎農業支援策について

▼宇藤議員 記録的猛暑による高温障害やまん延する病害虫問題、高騰を続ける肥料や資材への対応と、安定した所得の確保が困難な中、地域農業の実情も把握せず、関税撤廃により安価な農水産物を海外から大量に輸入するTPPへの参画に対する不安は、農業従事者にとって精神的な打撃となっているが、地域農業を活気づけるために、地方の自治体が奮起しなければならぬと考える。

にんにく畑の土壌消毒剤購入費への助成や病気に強い種子開発へ向けて鋭意取り組んでいる事業にもまして、支援体制の強化と農家の実情の把握に努めるべきであると思うが、町の対応を伺う。

▼町長 町が実施をしている支援策は、葉たばこ立ち

枯れ病の土壌消毒剤購入費への助成、にんにく畑の土壌診断経費への助成、廃プラスチック処分に係わる運搬費への助成が主なものとなっているが、今年は異常高温の影響により葉たばこ立ち枯れ病の発生面積が拡大したため、来年の再生産へ増額助成するため、本定例会に補正予算を計上している。

また、農家の実情把握については、今後も田子町農村活性化連絡会議等を活用した農家の実情把握に努め、必要に応じた支援策を講じてまいりたい。

◎椛山地区のアカマツについて

から400年ともいわれ、幹の太さは、県下一、日本では3番目といわれているが、このたび新聞、テレビ等で報道がなされ、多くの取材、また一般の方が見物に來られていると聞いている。

私自身、実際にこの松を見たときはただただ感動し、この偉大な巨木を次世代に残し、守っていかねければという思いであった。

所有者に対して配慮した道路、駐車場等の環境の整備。そして観光に結びつけていただきたい。

土地の所有者に対して寛大な措置を願う。

文化財に指定されるよう町、また、教育委員会で進めていただけるのか伺う。

▼町長 蛇王神社のアカマツの巨木に関して、先般東北巨木調査研究会の会員や全国巨樹・巨木林の会、巨樹情報センターの解説員の方が現地を訪れ、新聞等で大きく報道されたところである。

幹周り6・8mで、アカマツとしては青森県で一番

の太さで全国にも3番目に位置するということ、大変誇りに感じている。これまで管理されてこられた関係各位に心から敬意を表する次第である。町の新たな観光資源としても期待されるところであるが、周りには牧野や集落としての営みもあるのでは、あわせて環境の保全にも重要を期してまいりたい。

▼教育長



●秋元正孝教育長

町の資源としては、たっこにんにくをはじめとし、さまざまな資源があるが、大黒森、四角岳、みろくの滝、あるいは創遊村など、県内外に誇れる大変すばらしいところだと思っている。今回は、関係者により、椛山のアカマツが新聞、テレビで大きく報道された。ここは、大黒森、創遊村

トピックス

から迷ヶ平へ通ずる観光道路の1帯の近くにあることも大きな観光的な価値があると思っている。

今後はこのアカマツを管理されている方々とご相談の上、まず町の天然記念物指定、さらには県の天然記

念物指定も視野に入れて、町の文化財保護審議委員の方々の意見を聞きながら対応してまいりたい。

議員はじめ関係者とも相談しながら、案内標識や説明板などの整備も考えたい。

平成23年田子町民の新年を祝う会

1月5日、田子町、田子町商工会、八戸農業協同組合田子支店が主催する、平成23年田子町民の新年を祝う会が行われ、町民100人が新年を祝いました。

参加者全員で町民憲章を



新年を祝い、町民100人が参加

唱和し、松橋良則町長、釜淵嘉内田子町商工会会長、山美喜正八戸農業協同組合理事が年頭にあたってあいさつしました。

続いて、三八上北森林管理署の田尻明彦署長が年頭の所感としての講話が行われ、「今年には国際森林年、山の木のように元気に活躍することを願います」と呼びかけました。

産廃

蝦名副知事住民説明

12月7日、県境不法投棄事案に係る田子町への説明会が開催され、蝦名副知事が町から県知事に提出した要望書に対する県の考え方

を説明しました。

要望書の内容は、「廃棄物の総量が増加し、平成24年度までの全量撤去が困難であるとの見通しが県から示された」ことに対する住民の不安を解消するために提出したものです。

蝦名副知事は、廃棄物等推計量が増加し撤去期間が延長しても、平成16年1月に開催した住民説明会で、「馬淵川水系の環境保全を

まず第一とする」「汚染拡散防止を最優先する」「廃棄物及び汚染土壌は全量撤去を基本とする」とした知事の方針に揺るぎがないことを説明し、県の姿勢に理解を求め、また、環境省に対し特別措置法の期間延長



蝦名副知事の説明を聞く参加者

と平成25年度以降における財政支援を求めていると説明。さらに、平成25年度まで引き続き国道等の拡張整備や地元振興対策等の各種事業を継続する方針を示しました。

統計表彰伝達式

12月15日、統計功績者の表彰状伝達式が行われました。

表彰されたのは、平成21年経済センサス基礎調査の調査員を務めた原東一郎さんと、2010年世界農林業センサス農林業経営体調査の指導員を務めた岩間正一郎さんです。

原さんが総務大臣表彰、岩間さんが農林水産大臣表



伝達後、町長と懇談する原さん(左)、岩間さん

彰を受賞し、それぞれ松橋町長から伝達されました。

統計調査は、地域や国内の景気状況などを判断する重要な調査です。状況がわからないことと政策を打ち出せないことから、松橋町長は調査員の尽力に敬意を表しました。

日赤表彰伝達式

12月15日、日本赤十字社の表彰伝達式が行われ、中村富幸さんに感謝状が贈られました。

中村さんは、日本赤十字社に10万円以上の社費を納め、赤十字事業の進展に貢献したとして、日本赤十字社青森県支部三村申吾支部長から感謝状が贈られたものです。

日本赤十字社青森県支部



感謝状が贈られた中村富幸さん

田子町分区長である松橋町長が中村さんに感謝状を伝達し、「長年のご寄付、誠にありがとうございます。ご苦労もあつたことと思いますが、これからも赤十字事業に関するご協力をお願いします」と感謝の言葉を述べました。

田子町議会「蛇王の松」現地調査

12月9日、田子町議会合同常任委員会が、全国で3番目、青森県では1番太いアカマツである、椈山地区の蛇王神社にある「蛇王松」の調査を行いました。



「蛇王松」の大きさを確認し、周辺を調査

蛇王松は、平成22年11月に全国巨樹・巨木の会情報センターの解説員の高橋弘さんと東北巨木調査研究会が計測し、樹齢はおよそ370年。環境省が巨木と定義する地上130センチ地点の幹周りが688センチあります。特徴は、幹が3つに枝分かれし、さらに上部も枝分かれして空にそびえています。

蛇王神社は龍神を祀り、沼の森と呼ばれる場所にあります。神社周辺には蛇にまつわる言い伝えが残されています。

快挙！ 田子高校小笠原くん英検1級合格

田子高校2年生の小笠原聖祥くんが、実用英語技能検定1級に合格し、田子高校では初の快挙に驚きと喜びに沸いています。

実用英語技能検定の1級は、英語の最上級で合格率はおよそ10パーセント、大学上級レベルともいわれる超難関の試験で

す。1級の1次試験は筆記とリスニング、2次試験は英語による面接です。小笠原君は1次試験に合格し、2次試験では「宗教は世界平和につながるか」という難しいテーマについて2分間のスピーチを行い、10



小笠原君の夢は、英語を生かす仕事

0点満点中84点の高得点で見事合格しました。

公民館情報

■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館(☎20-7070)または上郷公民館(☎33-1811)までお願いします。

成人おめでとう！

1月9日、平成23年田子町成人式が中央公民館で開催



お礼のことばを述べる中村好智さん

催されました。

当日は、艶やかな振り袖や袴、真新しいスーツに身を包んだ新成人たちが、はつらつとした姿で式に臨みました。式典では、公民館長からお祝いのことば、町長、議会議長から激励のことばをいただきました。そして、最後に新成人を代表し中村好智さんが、お礼のことばとして「支えてくださった方への感謝の気持ちをお忘れず、力いっぱい生きていきたい」と決意を述べ

ました。新成人は来賓や恩師らと記念撮影をし、その後、実行委員会主催の祝賀パーティーを催し、恩師や友人との再会を喜び、近況等を語りながら和やかな時間を過ごしました。

新春書き初め大会開催



町長賞の日向さん、加藤さん

新春書き初め大会が1月11日、中央公民館で開催されました。今年は保育園児から中学生まで、31名の参加がありました。「文字をじょうずに書くためには、うまくなる気持ちをもって頑張つてほしい。今年は参加者が少なかつたので、来年はたくさんのお友達を誘

つてみんなで筆にチャレンジしてほしい」と語った講師の米田巧先生からは、書くときの筆使いについてのアドバイスをいただきました。参加者全作品は1月いっぱい中央公民館に展示してありますので、ご覧ください。

結果は次のとおりです。

- ▽町長賞
ひむかいるな (田子小1)
加藤大晴 (田子小4)
- ▽公民館長賞
山美奏葉 (田子小3)
佐藤早慧子 (田子中1)
- ▽文化協会長賞
いわまわか (上郷小1)
加藤有華 (田子小6)

▽金賞
やまみかいせい
(田子保育園)

おおもかいりお

(上郷保育園)

岩間歩乃佳 (上郷小3)

加藤悠未 (田子小4)

▽銀賞

ひざわさき (上郷保育園)

新井田香穂 (田子小4)

菊地祐斗 (田子小5)

小林未来 (田子小6)

▽銅賞

おおしもゆうと

(上郷保育園)

さとうあきと (田子幼稚園)

きやかより (田子小1)

木谷心美 (田子小3)

図書館情報

おいしい本あります

料理・お菓子作りの本と絵本特集

「料理・お菓子作りの本と絵本」特集

一番寒いこの季節、家族や仲間とおいしいものを食べながら、楽しいひとときを過ごしたいものです。図書館では料理・お菓子作り

の本がたくさんあります。またおもしろい食べ物が出てくる絵本は子どもにも大人気です。どうぞご家族で図書館の本をご利用ください。

新刊案内

●ミステリー

- ▽滅びの花園／赤川次郎／913ア
- ▽風のなかの櫻香／内田康夫／913ウ
- ▽誇り／今野敏ほか／913ホ
- ▽エチュード／今野敏／913コ

●そのほかの小説

- ▽抱擁、あるいはライスには塩を／江國香織／913エ
- ▽セカンドバージン／大石静／913オ
- ▽つるかめ助産院／小川糸／913カ
- ▽KAGEROU／齋藤智裕／913キ
- ▽第二音楽室／佐藤多佳子／913ク
- ▽純恋／新堂冬樹／913シ
- ▽地のはてから／上下巻／乃南アサ／913ソ

●エッセイ

- ▽人は一瞬で変わる／鎌田實／914カ
- ▽聡明な女たちへ／桐島洋子／914キ
- ▽うさぎとマツコの往復書簡／中村うさぎ、マツコテラックス／914ナ
- ▽人生やり直し読本／柳田邦男／914ヤ

●医療

- ▽余命18日をどう生きるか／田村恵子／490タ
- ▽不安解消！糖尿病／493チ
- ▽全国名医・病院徹底ガイド／498ゼ
- ▽家庭の医学／598カ

●料理

- ▽麴のレシピ／おのみさ／596オ
- ▽体脂肪計タニタの社員食堂・続／596タ

●園芸など

- ▽吉谷桂子の小さな庭のためのガーデニング術／629ヨ
- ▽最期のときを見つめて／ターシャ・テューダー／726チ

●時代小説

- ▽居眠り磐音江戸双紙「侘助ノ白」「更衣ノ鷹 上・下」「孤愁ノ春」／佐伯泰英／913サ
- ▽銀二貫／高田都／913タ
- ▽若様組まいる／畠中恵／913ハ
- ▽天女湯おれん これがはじまり／諸田玲子／913モ

▽料理・お菓子作り

○食べてポカポカおいしい あつためレシピ

○チクタク食卓

○家族をつなぐ餃子の時間

○おばあちゃんのお茶づけ

○子どもと一緒にこほんつくり

○子どもが喜ぶ懐かしいお菓子

▽絵本

○クマくんのはちみつぶん

○ぶんケーキ

○おやつがほーいどつさり

○ここちちゃんのおちやか

い

○ばばあちゃんのな

んでもおこのみやき

読書マラソン終了

期間内に何冊の本が読めるか挑戦する(小学生以下対象)「第41回読書マラソン」が終了しました。

今回の参加者は36名。1等賞(7日間で35冊読破)は次の皆さんです。おめでとございます。

▽1等賞 岡崎寿麗、佐藤



読書マラソンで表彰されたみなさん

昭斗、佐藤斗和子、新井田香穂、新井田実穂

図書館おやすみカレンダー

第4木曜日(館内整理日)
田子町立図書館

☎20-7221

2011							2月				
日	月	火	水	木	金	土	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
20	21	22	23	24	25	26	27	28			

▼色の濃い日が休館日です。

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時
日曜日 午前10時～午後4時

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・

2月の図書館行事

▼2/9(水) 午前10時～
赤ちゃん絵本の紹介/せせらぎの郷

▼2/12(土) 午前10時30分
本の読みかかせとしようかん

クラブ「冬」の折り紙作り

▼2/26(土) 午前10時30分
本の読みかかせとしようかん

クラブ「めびな・おびな」の折り紙作り

お知らせ

国民年金からのお知らせ

国民年金の保険料免除制度について

『申請免除制度』とは

国民年金には、所得が少なく保険料を納めることが困難な場合に、本人の申請によって保険料の納付が免除される「申請免除制度」があります。

この制度は、本人とその配偶者及び世帯主の前年の所得が一定の基準額以下の場合に承認され、保険料の全額が免除される「全額免除」のほかに、世帯の所得

たときと比較して、「全額免除」は8分の4、「3/4免除」は8分の5、「半額免除」は8分の6、「1/4免除」は8分の7と減額されます。

このため、これらの免除期間は10年以内であれば、さかのぼって保険料を納める(追納)ことができるようになります。将来受ける年金額を増額するためにも追納することをおすすめします。

なお、承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降に追納されると、当時の保険料額に一定の加算額が上乘せされます。また、追納保険料は、先に経過した月の分から順次に納めていただくこととなります。

『追納』のお申し込みは、八戸年金事務所国民年金課までお願いします。申請免除の受付は、7月1日から開始され、7月から翌年6月までの期間を対象として審査されます。申請は原則として毎年度必要ですが、7月に申請す

る場合は、前1年間分についても申請することができます。(申請書は2枚提出してください。)

▼免除の対象となる所得の目安(22年度)

世帯構成	全額免除	一部納付		
		3/4免除	半額免除	1/4免除
4人世帯(ご夫婦、お子さん2人)	162万円	230万円	282万円	335万円
2人世帯(ご夫婦のみ)	92万円	142万円	195万円	247万円
単身世帯	57万円	93万円	141万円	189万円

●退職(失業)による『特例免除制度』とは

厚生年金に加入していた方が退職(失業)されると、お住まいの市町村役場で国民年金の加入手続きを行い、保険料を納めることとなります。

ただし、保険料を納めることが経済的に困難な方には、申請によって保険料の納付を免除される制度があります。

「特例免除制度」は、退職(失業)した年度及び翌年度に限り、利用することができます。

通常、保険料が免除されるためには、申請者本人・配偶者・世帯主の方が所得基準の範囲内である必要がありますが、「特例免除」では、審査の対象となる申請者本人の所得を除外して審査を行います。

特例免除を申請される場合は、「雇用保険受給資格者証」や「雇用保険被保険者離職票」等の公的機関の証明書の写しを添付してください。

●『法定免除』とは

国民年金では、障害年金を受給されるようになってからも、20歳以上60歳未満の方は国民年金に加入しなければなりません。保険料の納付については法律によって免除される制度があります(法定免除)。

新民生委員児童委員が決まりました

12月7日、青森市で厚生労働大臣（代行 三村県知事）より新委員に辞令交付があり、12月9日、町で22名の方に辞令伝達交付を行いました。

各委員は、厚生労働大臣と県知事の委嘱を受けて、地域住民の社会福祉や児童福祉に関する相談に応じ、必要な援助や指導を行います。（任期 平成22年12月1日～平成25年11月30日までの3カ年）

●民生委員児童委員（主任児童委員）一覧表

（新委員は**太字**で表示しています）平成22年12月1日現在

No	氏名	性別	担当地区
1	橋本義明	男	下田子・舞手・上野・塚ノ上ミ
2	芦村妙子	女	向山・衣更・雀ヶ平・野面・極ノ実
3	関本あや子	女	七日市
4	獅子内恵子	女	矢田郎
5	長澤壽郎	男	野月
6	岩間正一郎	男	種子・野々上・池振・川向・野畦沢
7	大久保雅範	男	川代・清水頭・袖平・椋山
8	山市礼子	女	干草場・長坂
9	川村武司	男	西館野
10	宇藤安貴子	女	宮野・細野・明土平・上相米・根渡・柴倉
11	堀 勝子	女	上風張・風張・南風張
12	鳴滝笑美子	女	北側・南側
13	名久井和子	女	中本町・サンモール
14	中村康孝	男	下本町
15	蜂ヶ崎のり子	女	原・飯豊
16	原 睦子	女	道地・石亀・杉本
17	高館一男	男	茂市・道前・嘉沢
18	大村建司	男	山口・関下・関上・夏坂
19	澤口洋子	女	遠瀬・水亦
20	畠山キヌ	女	新田
21	小笠原昭治	男	上郷地区主任児童委員
22	袖村智佳子	女	田子地区主任児童委員

具体的には、障害基礎年金を受けている方、障害厚生（共済）年金を受けている方で、障害等級が1級または2級の方が対象となります。

また、生活保護法による生活扶助を受けている方も対象となります。

納めることとなります。しかし、学生の方は、所得が少ない等の理由で国民年金保険料を納めることが経済的に困難な場合が多いため、在学期間中の保険料の納付を猶予する「学生納付特例制度」があります。

対象となられる方は、大学等に在学する20歳以上の方で、本人の前年所得が118万円以下の方となります。＊大学等とは、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各

種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。また夜間・定時制課程や通信制課程の方も含まれますので、ほとんどの学生の方が対象となります。学生納付特例の承認期間は、4月から翌年3月までとなり、申請をする方は、「在学証明書」または「学生証」が必要です。平成22年度において承認を受けている方で、平成23年度も引き続き在学予定の方へ、3月下旬に基礎年金

●ご存知ですか？
『学生納付特例制度』と『若年者納付猶予制度』
『学生納付特例制度』とは

『若年者納付猶予制度』とは、学生であっても20歳以上であれば加入して保険料を

番号等の印字されたハガキ形式の「学生納付特例申請書」が送付されます。同一の学校に在学する場合は、このハガキに必要な最小限の記載事項を記入するだけで申請ができ、在学証明書または学生証は不要です。また、平成23年度は学年納付特例制度を利用せず、保険料の納付を希望される場合は納付書を送付いたしますので、八戸年金事務所国民年金課までご連絡ください。

●『若年者納付猶予制度』とは

学生でない30歳未満の方の場合には、本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、金保険料の納付が猶予される「若年者納付猶予制度」があります。（世帯主の所得は審査の対象外です。）

若年者納付猶予制度の承認期間は、7月から翌年6月までとなりますので、7月末日までに申請してください。

これらの制度の申請を行わず、保険料を未納のままにしておくと、不慮の事故などにより障害が残った場合に、障害年金を受けることができなくなります。

■国民年金保険料の『追納』をおすすめします！

学生納付特例・若年者納付猶予の承認を受けた期間がある場合は、将来年金を受け取るために必要な期間には含まれますが、保険料を全額納めたときよりも年金の受け取り額が少なくなります。

就職などで収入が得られ

るようになった場合は、10年以内であれば、さかのぼって保険料を納める（追納）ことができます。

ただし、承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降に追納されると、当時の保険料額に一定の加算額が上乘せられます。

また、追納保険料は、先に経過した月の分から順次納めていただくこととなります。

『追納』のお申し込みは、八戸年金事務所国民年金課までお願いします。

問 日本年金機構八戸年金事務所国民年金課 ☎0178-43-7309

問 役場福祉課地域福祉グループ ☎20-7119

法務局からのお知らせ

平成23年1月1日から帰化、国籍取得などの国籍に

田子町賃借料情報

平成22年1月から12月までに締結（公告）された賃貸借における賃借料（10a当たり）は、以下のとおりとなっております。

【田（水稲）の部】 単位：円

締結（公告）された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数	
田子町全域	基盤整備地域	9,500	9,600	9,300	12
	未整備地域	-	-	-	-
（参考）田子町平均		9,500			

【畑（樹園地を除く）の部】 単位：円

締結（公告）された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数	
田子町全域	葉たばこ	-	-	-	-
田子町全域	にんにく	-	-	-	-
田子町全域	普通畑	-	-	-	-

【畑（樹園地）の部】 単位：円

締結（公告）された地域名	平均額	最高額	最低額	データ数	
田子町全域	りんご	-	-	-	-

- ※1 データ数は、集計に用いた筆数である。
- ※2 データのないところは「-（ハイフン）」で示している。
- ※3 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としている。
- ※4 「（参考）田子町平均」の平均額は、各区分の平均値（四捨五入前）をデータ数により加重平均した値である。

問 田子町農業委員会事務局 ☎20-7120

関する事務は、各支局での取扱いを廃止し、青森地方

法務局戸籍課において取り扱うことになりましたので、お知らせします。

問 青森地方法務局戸籍課 ☎017-776-9022 内線1233

田子町合同厄祓祭実行委員会より『厄祓祭開催のお知らせ』

▼日時

2月12日（土）午後3時
（受付は午後2時から行い

ます）

▼会場 タブコピアンプラザホール

今年の厄祓祭の対象となるのは、昭和45年度生まれの男性と、昭和54年度生まれの女性で、1月中に参加を申し込まれた方となります。

会費は、当日受付にて承りますので、時間に余裕を持ってお越しください。

◎田子町合同厄祓祭実行委員会 代表 尾形憲男 眞田博臣 沢頭未来

情報スクランブル

「私の好きな風景写真」

『寒さなんかヘッチャラだい!!』



創遊村229スキーランドで、スキー教室に参加した子どもたち。元気いっぱいシュプール!!



「広報たっこ」では、「私の好きな風景写真」「セピア色の風景」など、みなさんから写真を募集します。詳しくは左記までお問い合わせください。

問 タブコピアンプラザ内広報係 ☎20-7229

■警察署コーナー



●高齢者のための交通安全10の心得

- 一 カーブや見通しの悪い危険な場所は渡らない
- 二 信号のある場所です渡る
- 三 渡る前に右、左をしつかり確認
- 四 斜めに横断をしない
- 五 横断中も周囲に目配り
- 六 遠くにおいても車は速い
- 七 夜の外出、忘れず反射材
- 八 酒に酔ったら外出、歩

- 九 行を避ける
- 十 交差点、一時停止場所ではしつかり確認
- 十一 早めにライト点灯し、反射器もきれいに

●振り込まないで！ オレオレ 融資保証 架空請求 振り込め詐欺被害が相変わらず続いています。振り込む前に一考、誰かに相談してください。

絶対 だまされなないで”

▼三戸警察署

田子警察官駐在所

■消防署コーナー



●平成22年中の火災・救急・救助発生状況



★平成22年の田子町における火災件数は1件（建物）、救助件数は2件（交通、その他）、救急出場件数は287件で、主な内訳は急病151件、転院搬送105件、その他は31件で、279人の方が搬送されました。

そのうち、ドクターヘリの救急要請が21件、ドクターカーの要請が2件ありま

★当地方はこれからも、空気が乾燥し寒い日が続きますので、火の取扱いは十分注意し、火災のない田子町を目指し防火に努めていきます。

▼三戸消防署 田子分署

	H21年	H22年	増減
火災件数	5	1	-4
救助件数	1	2	+1
救急出場	221	287	+66

田子の

バードウォッチ

「メジロ」



目の周囲が白い、山に行けばいつでもいる留鳥。春はよく桜の蜜を吸いにやってくる。鳴き声は複雑で表現するには難しいが、よくさえる。頭から胸、背中にかけて黄緑色。スズメより少し小さい。

（撮影地 田子町原山中）
〈日本野鳥の会 会員〉
原 靖之（石亀）

短歌

うそぶいて百葉の長と酒を酌む百害あって一利なしとは
新井田きぬ

集りに欠かせぬ酒よ昔からほどほど過ぎて飲まれて千鳥足
貝守多恵

ひとりぼっらの夜を紡いで風を聴く酒はわたしを淋しくさせる
柳田麗子

年毎に之母に似て来る吾が顔よ鏡に向へば何時も之母がゐる
山本静枝

クリスマスサンタを信じて幼姉妹顔よせ合ひひそひそ話し
新井田きぬ

雑草ほどの元気が欲しい私にきびしい自然を良き友として
貝守多恵

店閉じて吾が一人居のクリスマス鳴らしてみたりクッラッカー一つ
山本静枝

一望に見晴す位置に佐太郎歌碑はや秋冷の風の騒立つ
柳田麗子

タップコピアン文芸 タップコブ短歌会（代表 柳田麗子）

タップコピアン文芸

ぼんぼのじいさん JUNKO



学校の話題

清水頭小学校

●親子給食会

昨年度はインフルエンザの流行のため実施できなかった「親子給食会」を今年度は12月9日(木)参観日に合わせて実施しました。

給食は明治22年(1889年)、山形県鶴岡町(現鶴岡市)の私立忠愛小学校で、家が貧しくてお弁当を持ってこられない子どもが多かったので、この小学校を建てたお坊さんが、おにぎり・焼き魚・漬け物といった昼食を出していただきました。みんな大喜びで食べたそうです。

これが学校給食の始まりです。現在では、食育としての役割も担って



います。食育とは、食にいつての様々な経験から、「食」に関する知識とマナーを身につけ、健全な人間を育成することをねらっています。

学校給食では、配膳、食べ方やお箸の持ち方、あいさつ、片付け更に栄養のバランスなど総合的に「食」に関する指導をしています。今回の給食会でも、食事の際のマナーや食べる分量、食べる速さなど、家庭での食事とは違った子どもたちの一面を見ることができたという感想が多く見られました。

今後このような活動をを通して、家庭への啓蒙を図っていきたいと考えています。

2月の主な保健・介護予防事業予定表

- 2月2日(水) 個別接種(せせらぎの郷) 午前9:30~10:30 糖尿病予防講座(茂市担い手センター) 午後6:00~7:00
- 2月3日(木) デイケア(せせらぎの郷) 午前9:30~午後1:00 減塩教室(せせらぎの郷) 午前11:00~午後1:00 体が軽くなる教室(せせらぎの郷) 午後1:00~2:00
- 2月4日(金) 生きがい倶楽部(上郷公民館) 午前10:00~午後2:00 認知症予防教室(せせらぎの郷) 午後1:30~3:30 おやつ教室(せせらぎの郷) 午後2:00~3:30
- 2月7日(月) 生きがい倶楽部(せせらぎの郷) 午前10:00~午後2:00
- 2月9日(水) 乳児健診(せせらぎの郷) 午前9:30~11:30 糖尿病予防講座(下田子生活館) 午後6:00~7:00
- 2月10日(木) 肝臓を元気にする教室(せせらぎの郷) 午前11:00~午後1:00 体が軽くなる教室(せせらぎの郷) 午後1:00~2:00
- 2月14日(月) 生きがい倶楽部(せせらぎの郷) 午前10:00~午後2:00
- 2月16日(水) こども健診(せせらぎの郷) 午前9:30~11:00 糖尿病予防講座(都市農村交流センター) 午後6:00~7:00
- 2月17日(木) 血糖値を上げない教室(せせらぎの郷) 午前11:00~午後1:00 デイケア(せせらぎの郷) 午前9:30~午後1:00 体が軽くなる教室(せせらぎの郷) 午後1:00~2:00
- 2月18日(金) 生きがい倶楽部(上郷公民館) 午前10:00~午後2:00 認知症予防教室(せせらぎの郷) 午後1:30~3:30
- 2月21日(月) 生きがい倶楽部(せせらぎの郷) 午前10:00~午後2:00
- 2月23日(水) 個別接種(せせらぎの郷) 午前9:30~10:30
- 2月24日(木) 減塩教室(せせらぎの郷) 午前11:00~午後1:00 体が軽くなる教室(せせらぎの郷) 午後1:00~2:00
- 2月25日(金) 生きがい倶楽部(上郷公民館) 午前10:00~午後2:00 認知症予防教室(せせらぎの郷) 午後1:30~3:30 なるほど500キロカロリー教室(せせらぎの郷) 午前11:30~午後1:30

●平成22年県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 平成22年12月31日現在

		12月中	12月末累計	死者の状態		
発生	605件(+17)	5842件(-163)	3人(-1)		飲酒運転による死者	
					高齢者の死者(65歳以上の人)	
死者	4人(+3)	66人(+16)	22人(-1)		シートベルト	
					着用していれば助かったと思われる人	
傷者	740人(+11)	7162人(-320)	4人(±0)			

※()内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。

町の人口

平成22年12月31日現在

世帯数/2271(±0)
人口/6690(-9)
男/3222(-6)
女/3468(-3)
()内は前月比です

誕生

- 千葉 堇(すみれ)(智成・三慧子)/清水頭
- 松橋 恵麻(えま)(丈倫・久美子)/野々上

※()内はご両親、“/”のあとは行政区です

お悔やみ

- 鳥井本たえ子(58歳)下田子
- 坂下榮作(93歳)中本町
- 工藤とわ(76歳)七日市
- 山本親一郎(74歳)下本町
- 梅内健兒(80歳)山口
- 中村義一(84歳)新田

- 個人情報保護のため掲載を省略しています
- 個人情報保護のため掲載を省略しています
- 個人情報保護のため掲載を省略しています
- 個人情報保護のため掲載を省略しています
- 個人情報保護のため掲載を省略しています
- 個人情報保護のため掲載を省略しています

※()内は享年、()のあとは行政区です